



## 夏休み中のプール開放について

7月に入るとプール学習がはじまり、本校では今年度も夏休み中にプール開放を行います。今年度は次の12日間をプール開放日とします。なお、時間は全て**午後1時から午後3時までの2時間**とします。

### 7月のプール開放日

22日(月)、23日(火)、24日(水)、26日(金)、29日(月)、30日(火)

### 8月のプール開放日

2日(金)、5日(月)、6日(火)、7日(水)、8日(木)、9日(金)

また、プール利用に当たっては、次の約束について各家庭でも確認をお願いします。

#### ◇プールの行き帰りの方法について

1～3年生は徒歩か家族の送迎

4～6年生は徒歩か家族の送迎、または自転車(ヘルメットを必ず着用すること)  
自転車は一輪車置き場の横に並べて置く。

#### ◇プール監視員の注意をよく聞く。

◇水泳バックに水着、帽子、ゴーグル、バスタオル、プールカードも入れて持ってきて、更衣室で着替える。水着のまま学校に来ないこと。忘れ物があった場合は、プールを利用することはできません。

◇水筒(水かお茶)は持ってきてよいが、食べ物やゲーム等は持ってこないこと。

◇着替えて使う更衣室やトイレをきれいに使うこと。(ごみは持ち帰る)

## 夏休み中のプール監視について

夏休み中のプール開放は、学校の夏の風物詩でもあります。教員、保護者、地域の方々が当番を決め、交代で指導や監視に当たります。学校、家庭、地域社会の連携で成り立っている行事の一つと言えます。ただし、プールの利用には、常に事故の危険が付いて回ります。溺れた、ぶつかった、飛び込んでプールの底で頭を打ったなど、監督に当たる者にとって、ひやひや、ドキドキの連続です。本校では、これまで、PTA総務部、保体部の皆様に監視補助のお願いをしてきました。平日の午後をお願いすることになると、お仕事を休まないといけないこともあったようです。また、本校の子どもたちの実態を考えると、教員がいないところでプール開放することには、校長としては心配なところがあります。そこで、PTA会長と相談し、**今年度はPTAで依頼している監視員の〇〇〇〇〇さんと教員(主に管理職)で夏休み中のプール監視**をします。ただ、何日間でもボランティアとして一緒に監視員として協力いただける方は、本校教頭まで電話等でお知らせください。

### 連絡

昨日の学校だよりNo. 57にて「大仙ふるさと博士育成」事業夏の特別企画「企業見学DAY」「ふるさと農業体験DAY」の申込みについて、「先着順」と記載しましたが、正しくは「抽選順」でした。裏面に申込みに係る二次元コードを掲載しています。参加を希望する場合は6月28日(金)18時～7月7日(日)21時までお願いします。